



その23

<社会性スキル と コミュニケーションスキル>

「子どもたちに備わって欲しい、社会における基本スキルとは…」

- *指示に従う。適切な会話をする。
- *人の話を聴く。
- *相手を褒める。
- *年齢にあった適切な行動をとる。
- *からかう。
- *いじめる。
- *友達とただ時間を過ごす。

といった、他社が関わる社会状況への対処法。

成長に伴って
更にここが
重要★



- *人の話を聴く
- *規則に従う(約束を守る)
- *集中する
- *助けを求められる
- *順番に話をする
- *人と仲良くする
- *自分の行動に責任を持つ
- *人のためになることをする

このスキルは、特別とする特性や個性を持って
いなくても、身につけていない子が多いようです。

社会では、「順番・時間・約束を守る」という
ことも基本スキルとして求められてきますね。

協調性を求めることではなく、自己主張をしながら人のことも、気かけられるような気持ちを作ることです。

<コミュニケーションスキル>

- *伝える力 → 「書く」「話す」などの手段を用いて、自分の伝えたいことを相手に「正確に」「効果的に」伝える力。
ただ伝えるのではなく、「伝えたい内容を適切に、しっかりと相手に伝える事が大切」
- *受け取る力 → 「書く」「話す」などの手段を用いて、相手が伝えたいことや相手の意図を理解する力。
自発的に質問をして、性格でより良い詳細な情報を受け取る力。
- *空気を読む力 → 周りの雰囲気を感じる、物事を見ることなどでその意味を推測するような時に使われる力。

<コミュニケーションの目的>

- *人間関係を築く → 自分を知ってもらい、相手を理解する姿勢
- *情報を交換・共有する → 情報を互いに提供し合ったり、自分が知らなかった情報を得ること (報連相)
- *相手に働きかける → 自分の意図する方向へ導いたり、行動を促したりすること。相手の協力を得る事。

<確認語句>

- 協調性 → 様々な立場や環境の中で協力し合いながら同じ目標に向かい、達成させる力。
- 自己主張 → 意見や考え、欲求などを他人に伝えられる力。
- スキル → 後天的に身につけた力。
- 能力 → 先天的に持ち合わせた力



その8

今月の活動ポイント!

<状況にあった言葉使い>

「報連相」は様々な場面で必要な事です!

作業や決まった事に対しては、皆学校で散々やっているので、結構上手にしかも性格に出来ています。

ただ! 生活の中での「報連相」が意外とみんな苦手です。ルーティン(形)として覚えている感じですね。

また、生活の中だと、意外と言葉使いが適当です。付き合いが長かったりすると、なんとなく分かってしまう事が多くなります。家族でしたら尚更ですよ。これこそ大きな盲点です! ちゃんとした。言葉と文で相手に伝えるスキルを身に付けたいですね!

学校では主に、作業などに直接必要な「報連相」の仕方を覚え。

スイッチでは、生活に密着したコミュニケーションスキルにつながる「報連相」を身に付けていこうと思います☆